

2019年7月3日

高次救命治療センターの外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「ECMO 症例の予後因子の解析」への協力をお願い

高次救命治療センターでは、過去に下記のような診療を受けた患者さんのデータを用いた臨床研究を行います。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表しません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究目的：

人工心肺装置を使用する患者さんのデータを広島大学を主幹とする多施設共同研究で網羅的に調査すること

研究期間：

2019年7月3日～2024年3月31日

研究内容：

十分な心肺機能を有していない方では人工心肺装置（ECMO：Extracorporeal membrane oxygenation）による補助が必要となります。世界的にも人工心肺装置を必要とする患者さんは増加傾向にあり、その知見は増えてきていますが、まだ十分とは言えません。

本研究の目的は人工心肺装置を使用する患者さんのデータを広島大学を主幹とする多施設共同研究で網羅的に調査することです。

対象：

2012年4月4日～2023年3月31日に、高次救命治療センターにおいてECMOを使用した患者さん

研究への参加辞退をご希望の場合

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反：

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

氏名：北川 雄一郎